

取組みテーマ ⑥

## 地域特性を活かした企業支援

### ものづくりフェスタ ものづくりフォーラム

#### 東部ものづくりネットワーク形成事業 (東成区・生野区)

東成区・生野区は、隣接する東大阪市なども合わせ、わが国有数の「ものづくりのまち」を形成しています。また、区域内には日用品から先端分野のものづくり全ての基礎となる基盤技術系の企業が多く集積しています。しかし、近年熟練技能者の高齢化に加え、景気の動向や宅地化の進展による住工混在の問題などが原因で、廃業・域外流出が進み、事業者数や従業者数が減り続けています。

そこで東成区・生野区では、地域ものづくりの活性化に向けて、平成 17 年度より地域企業・産業団体・支援機関・区役所が参画するモノづくりフェスタ実行委員会を結成し、地域ものづくり企業の交流と技術・製品のPR、また地域住民に企業を知ってもらうことを目的に、「生野・東成モノづくりフェスタ」を開催しています。モノづくりフェスタでは、出展企業 50 社のうち、半数以上を新規出展企業とするなど企業市民のネットワークの拡大に努めています。

#### 【平成 20 年度の取組み】

##### ①「モノづくりフォーラム 2008」

(10 月 11 日開催・参加者 150 名)

競泳水着の素材「バイオラバー」で世界の注目を集める山本化学工業の山本社長に、商品開発の秘話や、その経営方針の講演をいただき、大阪工業大学には、モノづくり企業の社長輩出数日本一を誇る、同大学のモノづくり教育の取組みを紹介していただきました。

##### ②「モノづくりフェスタ in 生野・東成 2008」

(10 月 31 日・11 月 1 日開催・参加者 1,200 名)

東成・生野両区に立地する優れた「モノづくり」の製品や技術を紹介する展示会です。本年はシャープ(株)町田会長を招いてのビジネス交流会や、大阪工業大学の参画を得た催事を行いました。また、この展示会を、ものづくりネットワーク拡大の機会とすることを目的に、大阪信用金庫・大阪市信用金庫

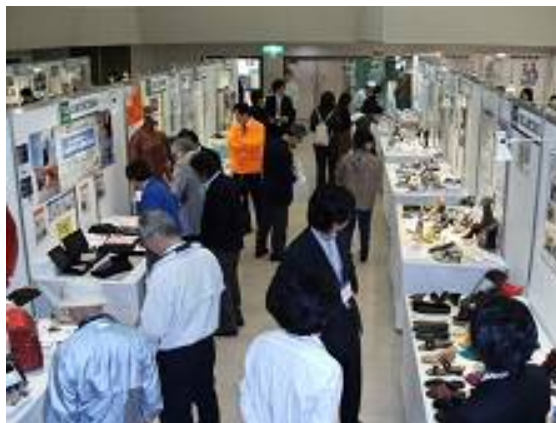
にも参加していただきました。

##### ③「共同受注グループ等再構築支援事業」の実施

わが国有数のものづくり企業の集積地である大阪市東部地域において、近年、事業者数の減少に歯止めがかからず、これまでのものづくり企業の集積を活用して近隣地域で構築された共同受注グループなどでは、グループ企業の廃業により、従来のようなネットワークによる生産体制が取れにくくなっています。そこで既存の共同受注グループ等と参加を希望する地域内企業とのマッチング会を大阪市東成区・生野区、大阪府東大阪市と共同で開催し、グループの再構築をめざします。

##### ④「ものづくり工場見学会」の実施(生野区単独実施)

区内の中小企業の中から見学可能な企業を募り、工場の見学を行うことにより、地域住民の企業に対する理解と認識を深めるステップとします。



ものづくりフェスタ

### ものづくり地域プロモーション事業 (平野区)

平野区は「ものづくりのまち」であり、本市のものづくりの中核的役割を担っています。近年は宅地化による住工混在の問題や、高齢化による技術・技能継承の問題があり事業所数は年々減少しています。

平成 17 年度より地域ものづくり企業の交流と技術・製品のPRを目的として「産業交流フェア」を開催しており、平成 19 年度から地域ブランド力の強化・人材育成に取り組んでいます。また、区のまちづくりの一環として小学校の総合学習に企業が

参画したり、「産業交流フェア」に住民が出展するなど、企業・学校・住民・行政の協働によるまちづくりを進めています。



## 活力あるまちづくりに向けた 区内企業に対する支援 (西淀川区)

市内有数の工業集積地(事業所数3位、製造品出荷額2位)である特性を活かし、活力あるまち西淀川をつくるため、西淀川区では平成19年度に市内で唯一の工業活性化担当を配置し、区内企業に対する支援を行うこととしました。

平成20年度には区内企業の声を反映した事業を実施するため、企業経営者との工業活性化研究会の設置や区内企業向けアンケート調査を行い、工業高校とのインターンシップや企業向けセミナー、区民の工場見学会などを開催し、区内企業の体力強化や区民との良好な関係づくりに向けて取り組んでいます。



インターンシップと企業セミナー(西淀川区)

## 企業の社会貢献活動の調査

### 市民活動団体活動調査・企業の地域社会への社会貢献実態調査 (北区)

市民参画・協働推進の基礎資料とするため、区内で活動しているNPOやボランティアグループ等の市民活動団体の活動実態と行政への支援ニーズ、及び、区内に所在する企業の地域社会への社会貢献活動について、アンケートと訪問ヒアリングによる調査・分析を実施します。

調査結果をもとに現状と課題を整理することにより、市民活動団体の掘り起こしや活動内容を把握することができ、地域特性を活かした今後のまちづくり協働のあり方や行政支援の方法など今後の施策に反映させていきます。

## 企業と連携したまちの活性化

### なにわの日 (浪速区)

浪速区には大阪のシンボルである通天閣や、集客力が高く流行を発信し続けるなんばパークスなど、素晴らしい施設が集積しています。

「なにわの日」に様々な企画事業を区民・企業・NPO・行政等の実行委員会を中心に協働で実施することで、人的ネットワークの拡大と経済の活性化及び浪速区の認知度アップに繋げていきます。



「なにわの日」記念 ビリケンさんの南海なんば駅一日駅長